

Notwendige Informationen zum Aufenthalt in Japan



H Geburt (*shussan*) und Kinderpflege (*ikuji*)

▣ [H Geburt und Kinderpflege](#)

2 Geburtenregistrierung (*shusshô todoke*) und Erhalt der Staatsbürgerschaft

Nach der Geburt stellt Ihnen der Arzt oder die Hebamme die Geburtsurkunde aus. Auch wenn beide Eltern keine japanischen Staatsbürger sind, muss gemäß dem Personenstandsgesetz (*koseki hō*) die Geburt eines Kindes in Japan registriert werden. Sollte das Kind keine japanische Staatsbürgerschaft erhalten, muss einer der folgenden bzw. ein ähnlicher Antrag gestellt werden: Nach dem Gesetz zur Ausländerregistrierung eine Erstregistrierung ([siehe B Ausländerregistrierung 1-2 Bei Geburt eines Kindes](#)); nach dem Einwanderungsgesetz oder dem Flüchtlingsaufnahmegesetz der Erwerb eines Aufenthaltstitels ([siehe A Aufenthaltstitel 2-8 Erwerb eines Aufenthaltstitels](#)).

2-1 Geburtenregistrierung (*shusshô todoke*)

Auch für in Japan lebende Ausländer gilt bei Geburt eines Kindes das Personenstandsgesetz (*koseki hō*) mit regionaler Wirksamkeit. Demzufolge müssen Geburten unabhängig von Staatsbürgerschaft innerhalb von 14 Tagen nach der Geburt (den Tag der Geburt einbezogen) bei der lokalen Bezirksbehörde registriert werden. Entscheiden Sie sich vor der Registrierung für einen Namen des Kindes, und füllen Sie die notwendigen Formulare aus.

notwendige Unterlagen	einzureichende Stelle / Informationsstelle	/ Meldefrist	meldende Person
1 Geburtenregistrierung (erhältlich an der Bezirksbehörde oder in Krankenhäusern) 2 Geburtsurkunde (Bescheinigung vom Arzt oder der Hebamme nach der Geburt) 3 Namensstempel der meldenden Person (falls vorhanden; ansonsten Unterschrift) 4 Mutter-Kind-Gesundheitsbuch 5 Staatlicher Krankenversicherungsschein (bei Mitgliedschaft)	Bezirksbehörde des Geburtsorts bzw. des Wohnorts der meldenden Person	14 Tage nach Geburt, den Tag der Geburt einbezogen	Vater oder Mutter

Bei Geburt eines Kindes in Japan melden Sie dies bitte auch in Ihrem Heimatland. Einzelheiten zu den Formalitäten erfahren Sie bei der japanischen Auslandsvertretung Ihres Heimatlandes. Im Bedarfsfall kann eine



Notwendige Informationen zum Aufenthalt in Japan



H Geburt (*shussan*) und Kinderpflege (*ikuji*)

▶ [H Geburt und Kinderpflege](#)

Bestätigung der Geburtenregistrierung (*shusshô todokede juri shômeisho*) ausgestellt werden. Mit diesem Dokument können Sie nachweisen, dass Sie die Geburtenregistrierung haben durchführen lassen.

Muster

出生届		受理 平成 年 月 日 第 号	発送 平成 年 月 日 第 号
平成 年 月 日届出		長印	
長 殿		産科調査	戸籍記載
		記載調査	調査票
		票	住民票
		通知	
(1) 子の氏名	(よみかた) 氏 名	父母との続き柄	<input type="checkbox"/> 嫡出子 (<input type="checkbox"/> 男) <input type="checkbox"/> 嫡出でない子 (<input type="checkbox"/> 女)
(2) 生まれたとき	平成 年 月 日	<input type="checkbox"/> 午前 <input type="checkbox"/> 午後	時 分
(3) 生まれたところ	香地 番 号		
(4) 住所 (住民登録をするところ)	香地 番 号		
(5) 父母の氏名 生年月日 (子が生まれたときの年齢)	父 昭和 年 月 日 (満 歳)	母 昭和 年 月 日 (満 歳)	
(6) 本籍 (外国人のときは国籍だけを書いてください)	筆頭者の氏名	香地 番 号	
(7) 同居を始めたとき	<input type="checkbox"/> 昭和 年 月 (結婚式をあげたとき、または、同居を始めたときのうち早いほうを書いてください) <input type="checkbox"/> 平成		
(8) 子が生まれたときの世帯のおもな仕事と	<input type="checkbox"/> 1. 農業だけまたは農業とその他の仕事を持っている世帯 <input type="checkbox"/> 2. 自由業・商工業・サービス業等を個人で経営している世帯 <input type="checkbox"/> 3. 企業・個人商店等(官公庁を除く)の常勤労働者世帯で勤め先の従業員数が1人から99人までの世帯(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 4. 3にあてはまらない常勤労働者世帯及び会社団体の役員の仕事(日々または1年未満の契約の雇用者は5) <input type="checkbox"/> 5. 1から4にあてはまらないその他の仕事をしている者のいる世帯 <input type="checkbox"/> 6. 仕事をしている者のいない世帯		
(9) 父母の職業	(国勢調査の年一宇歳 第一の4月1日から翌年3月31日までに子の生まれたときだけ書いてください) 父の職業 母の職業		
その他			
届出人	<input type="checkbox"/> 1. 父 <input type="checkbox"/> 2. 法定代理人 () <input type="checkbox"/> 3. 同居者 <input type="checkbox"/> 4. 医師 <input type="checkbox"/> 5. 助産師 <input type="checkbox"/> 6. その他の立会者 <input type="checkbox"/> 7. 公設所の長		
住所	香地 番 号 (4) 欄に同じ		
本籍	香地 番 筆頭者の氏名 (6) 欄に同じ		
署名	印 昭和 年 月 日生		
事件簿番号			
連絡先	電話 ー ー ー 長岡連絡が取れるところ 自宅・勤務先・携帯		

字は略さず丁寧に書いてください。

記入の注意

鉛筆や消えやすいインキで書かないでください。

子が生まれた日からかぞえて14日以内に出してください。

届書は、1通でさしつかえありません。

子の名は、常用漢字、人名用漢字、かたかな、ひらがなで書いてください。

(1)欄のよみかたは、戸籍には記載されません。住民票の処理上必要ですから書いてください。

には、あてはまるものに記号のようにするしをつけてください。

「筆頭者の氏名」には、戸籍のはじめに記載されている人の氏名を書いてください。

届け出られた事項は、人口動態調査(統計法に基づく指定統計番号、厚生労働省所管)にも用いられます。

子の父または母が、まだ戸籍の筆頭者となっていない場合は、新しい戸籍がつくれますので、この欄に希望する本籍を書いてください。

届出人は、原則として子の父または母です。届出人が署名押印したあと届書を持参する方は親族、その他の方でもかまいません。

◎母子健康手帳と届出人の印をご持参ください。



Notwendige Informationen zum Aufenthalt in Japan



H Geburt (*shussan*) und Kinderpflege (*ikuji*)

▶ [H Geburt und Kinderpflege](#)

Muster

出生証明書

記入の注意

	子の氏名	男女の別	1男 2女
	生まれたとき	平成 年 月 日	午前 時 分 午後 時 分
	出生したところの種別	1 病院 4 自宅	2 診療所 5 その他
(10)	出生したところ及びその種別	出生したところ	番地 番 号
		(出生したところの種別1-3) 施設の名称	
(11)	体重及び身長	体重 グラム	身長 センチメートル
(12)	単胎・多胎の別	1 単胎	2 多胎 (子中第 子)
(13)	母の氏名	妊娠週数	満 週 日
(14)	この母の出産した子の数	出生子 (この出生子及び出生後死亡した子を含む) 死産児 (妊娠満22週以後)	人 胎
(15)	1 医師 2 助産師 3 その他	上記のとおり証明する。 平成 年 月 日 (住所) 番地 番 号 (氏名) 印	

夜の12時は「午前0時」、昼の12時は「午後0時」と書いてください。

体重及び身長は、立会者が医師又は助産師以外の者で、わからなければ書かなくてもかまいません。

この母の出産した子の数は、当該母又は家人などから聞いて書いてください。

この出生証明書の作成者の順序は、この出生の立会者が例えば医師・助産師ともに立ち会った場合には医師が書くように1、2、3の順序に従って書いてください。